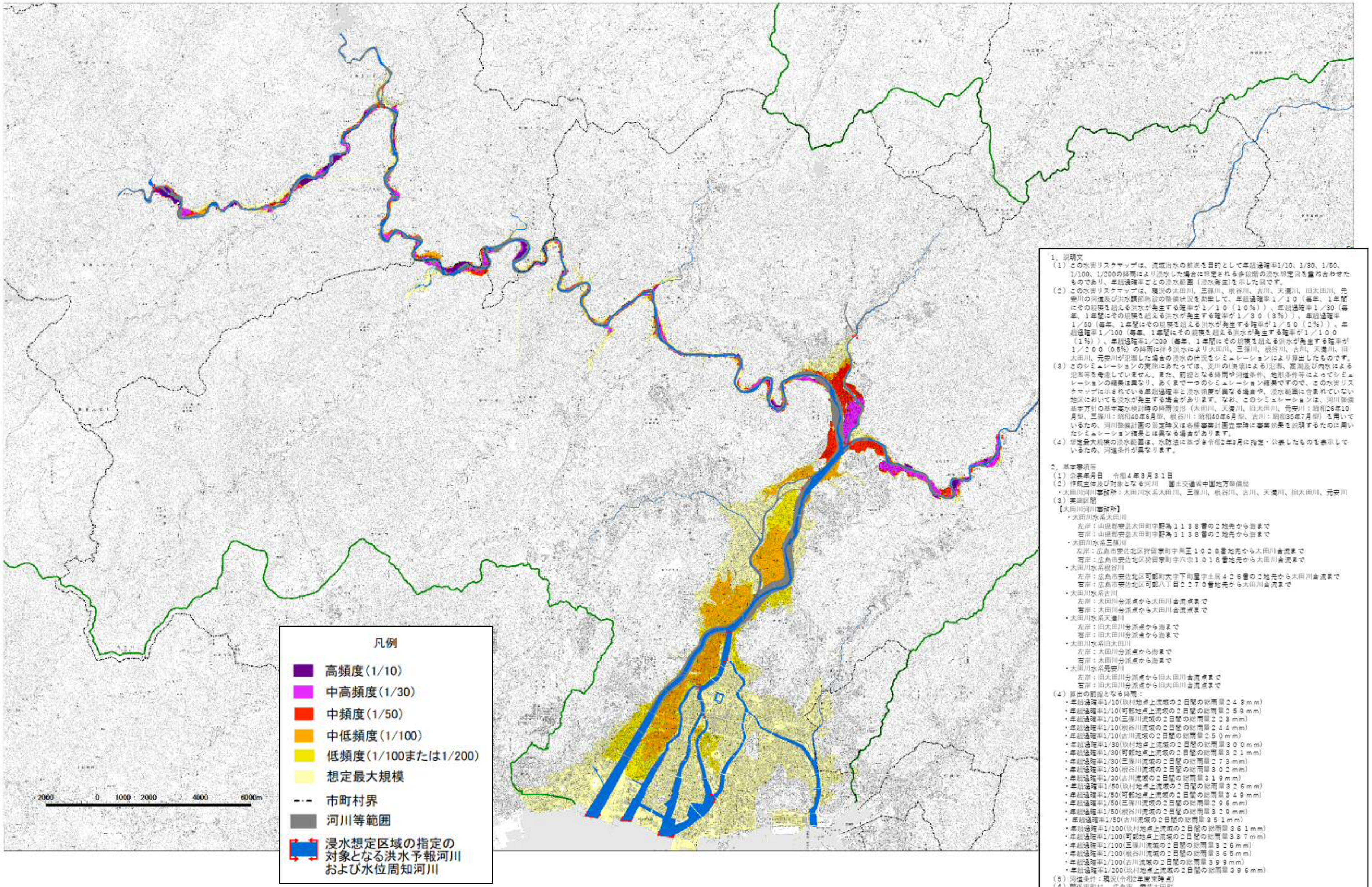
# 太田川水系　大臣管理区間からの氾濫を想定した水害リスクマップ
# 【現況河道】

暫定版

浸水が想定される範囲を表示


凡例
■ 高頻度（1/10）
■ 中高頻度（1/30）
■ 中頻度（1/50）
■ 中低頻度（1/100）
■ 低頻度（1/100または1/200）
■ 想定最大規模
-·- 市町村界
■ 河川等範囲
浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川
2000　0　1000　2000　4000　6000m

1．説明文

（1）この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/200の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水発生）を示した図です。

（2）この水害リスクマップは、現況の太田川、三篠川、根谷川、古川、天満川、旧太田川、元安川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１０（１０％））、年超過確率１／30（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／３０（３％））、年超過確率１／50（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／５０（２％））、年超過確率１／100（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００（１％））、年超過確率1／200（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／２００（0.5%）の降雨に伴う洪水により太田川、三篠川、根谷川、古川、天満川、旧太田川、元安川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（太田川、天満川、旧太田川、元安川：昭和26年10月型、三篠川：昭和40年6月型、根谷川：昭和40年6月型、古川：昭和35年7月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

（4）想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき令和2年3月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

2．基本事項等

（1）公表年月日　令和４年３月３１日

（2）作成主体及び対象となる河川　国土交通省中国地方整備局

・太田川河川事務所：太田川水系太田川、三篠川、根谷川、古川、天満川、旧太田川、元安川

（3）実施区間

【太田川河川事務所】

- ・太田川水系太田川
  左岸：山県郡安芸太田町字野為１１３８番の２地先から海まで
  右岸：山県郡安芸太田町字野為１１３８番の２地先から海まで
- ・太田川水系三篠川
  左岸：広島市安佐北区狩留家町字黒三１０２８番地先から太田川合流まで
  右岸：広島市安佐北区狩留家町字六宗１０１８番地先から太田川合流まで
- ・太田川水系根谷川
  左岸：広島市安佐北区可部町大字下町屋字土居４２６番の２地先から太田川合流まで
  右岸：広島市安佐北区可部八丁目２２７０番地先から太田川合流まで
- ・太田川水系古川
  左岸：太田川分派点から太田川合流点まで
  右岸：太田川分派点から太田川合流点まで
- ・太田川水系天満川
  左岸：旧太田川分派点から海まで
  右岸：旧太田川分派点から海まで
- ・太田川水系旧太田川
  左岸：太田川分派点から海まで
  右岸：太田川分派点から海まで
- ・太田川水系元安川
  左岸：旧太田川分派点から旧太田川合流点まで
  右岸：旧太田川分派点から旧太田川合流点まで

（4）算出の前提となる降雨：

- ・年超過確率1/10(玖村地点上流域の２日間の総雨量２４３ｍｍ)
- ・年超過確率1/10(可部地点上流域の２日間の総雨量２５９ｍｍ)
- ・年超過確率1/10(三篠川流域の２日間の総雨量２２３ｍｍ)
- ・年超過確率1/10(根谷川流域の２日間の総雨量２４４ｍｍ)
- ・年超過確率1/10(古川流域の２日間の総雨量２５０ｍｍ)
- ・年超過確率1/30(玖村地点上流域の２日間の総雨量３００ｍｍ)
- ・年超過確率1/30(可部地点上流域の２日間の総雨量３２１ｍｍ)
- ・年超過確率1/30(三篠川流域の２日間の総雨量２７３ｍｍ)
- ・年超過確率1/30(根谷川流域の２日間の総雨量３０２ｍｍ)
- ・年超過確率1/30(古川流域の２日間の総雨量３１９ｍｍ)
- ・年超過確率1/50(玖村地点上流域の２日間の総雨量３２６ｍｍ)
- ・年超過確率1/50(可部地点上流域の２日間の総雨量３４９ｍｍ)
- ・年超過確率1/50(三篠川流域の２日間の総雨量２９６ｍｍ)
- ・年超過確率1/50(根谷川流域の２日間の総雨量３２９ｍｍ)
- ・年超過確率1/50(古川流域の２日間の総雨量３５１ｍｍ)
- ・年超過確率1/100(玖村地点上流域の２日間の総雨量３６１ｍｍ)
- ・年超過確率1/100(可部地点上流域の２日間の総雨量３８７ｍｍ)
- ・年超過確率1/100(三篠川流域の２日間の総雨量３２６ｍｍ)
- ・年超過確率1/100(根谷川流域の２日間の総雨量３６５ｍｍ)
- ・年超過確率1/100(古川流域の２日間の総雨量３９９ｍｍ)
- ・年超過確率1/200(玖村地点上流域の２日間の総雨量３９６ｍｍ)

（5）河道条件：現況(令和2年度末時点)

（6）関係市町村　広島市、安芸太田町

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

※この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（国地中複 第７号）
「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 3CGf 7」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」